

2020年度

特定非営利活動法人 京都府ライフセービング協会 事業報告書



特定非営利活動法人京都府ライフセービング協会

目次

I. はじめに

- ▶ 京都府ライフセービング協会のあゆみ 1
- ▶ 事業の概要と成果 2

II. 具体的な事業

- 1-1 ライフセービングに関する事業（事故防止活動・関係機関連携） 3-4
 - ▶ 第八管区海上保安本部定例記者懇談会
 - ▶ ウォーターセーフティミーティング in 京都地区
 - ▶ eo光チャンネル ゲツキンスポーツジャーナル
 - ▶ オンライン研修会

- 1-3 ライフセービングに関する事業（スポーツイベントの安全監視） 5
 - ▶ アイアンマン70.3セントレア・ジャパン

- 2 ライフセービングに関する指導及び普及事業（JLAアカデミー） 6-13
 - ▶ C級認定審判員養成講習会
 - ▶ ウォーターセーフティ講習会
 - ▶ プールライフガーディング講習会
 - ▶ 更新講習会
 - ▶ 明治国際医療大学 救急救命学科 プール実習
 - ▶ 明治国際医療大学 救急救命学科 ライフセービング実習
 - ▶ 指導員派遣

- 3 青少年に対するライフセービング事業 14
 - ▶ 「ライフセービングプログラムinプール（日本財団助成事業）」

- III 総会 通常総会 15
 - ▶ 日本ライフセービング協会 アワード「救命部門」受賞

 - ▶ 広報 Facebook・Instagram・Twitter フォロワー 16
 - ▶ 日本ライフセービング協会 ICT教材「e-Lifesaving」

京都府ライフセービング協会のあゆみ

- 2000年 7月 任意団体「舞鶴ライフセービングクラブ」設立 舞鶴市の神崎海水浴場で活動開始
- 2008年 7月 宮津市の天橋立海水浴場に拠点を移す。
- 2009年 4月 任意団体「京都ライフセービング」に名称変更
- 7月 新たに府中海水浴場で監視業務を開始
- 2010年 4月 「特定非営利活動法人京都ライフセービング」設立
- 2014年 7月 新たに丹後由良海水浴場で監視業務を開始
- 2018年 9月 任意団体「天橋立ライフセービングクラブ」に名称変更
- 2018年 12月 「特定非営利活動法人京都府ライフセービング協会」に名称変更
- 2019年 4月 公益財団法人日本ライフセービング協会加盟の京都府ライフセービング協会として本格始動
天橋立LSC, 淡路島LSC, 大阪LSC, 神戸LSC, せんなん里海公園淡輪LSCの都道府県協会を担う。
- 2020年 4月 兵庫県協会設立により天橋立LSC, 大阪LSC, せんなん里海公園淡輪LSCの都道府県協会を担う。

▶ 2020 年度主な年間活動記録

				イ ベ ン ト 名	場 所
4 月	12	日	(日)	NPO法人京都府ライフセービング協会通常総会	オンライン開催
	12	日	(日)	天橋立ライフセービングクラブ通常総会	オンライン開催
	25	日	(土)	JLA都道府県協会代表者会議	オンライン開催
5 月	21	日	(木)	ALSC 今ちゃんエクササイズ①	オンライン開催
	23	日	(土)	ALSC 今ちゃんエクササイズ②	オンライン開催
	24	日	(日)	ALSC 今ちゃんエクササイズ③	オンライン開催
	26	日	(火)	宮津市&天橋立観光協会会議	宮津市役所
6 月	30	日	(日)	JLA都道府県協会代表者会議	オンライン開催
	9	日	(火)	宮津海上保安署意見交換会	宮津海上保安署
	25	日	(木)	8管夏季海水浴場安全対策記者懇談会	海上保安学校
7 月	30	日	(火)	ウォーターセーフティミーティングin京都	舞鶴海上保安本部
	10	日	(金)	徳島LSC 純夏の waterside NOW! 収録放送	FMびざん
9 月	21	日	(火)	ゲツキンスポーツジャーナル出演 (生放送)	eo光TV
	11	日	(金)	明治国際医療大学プール実習 WS講習会	綾部市 市民プール
	12	日	(土)	明治国際医療大学 BLS講習会	明治国際医療大学
10 月	21	日	(月)	明治国際医療大学LS実習 ベーシック講習会～25日 (金)	宮津市 丹後由良海水浴場
	18	日	(日)	アイアンマン70.3セントレア・ジャパン (愛知LSC)	愛知県 新舞子マリナーパーク
	21	日	(水)	ALSC オンライン勉強会	オンライン開催
11 月	31	日	(土)	JLA都道府県協会会議	オンライン開催
	14	日	(土)	C級認定審判員養成講習会	キャンパスプラザ京都 6階第3講習室
12 月	29	日	(日)	ALSC JLA更新講習会 (e-learning対応)	南丹市 国際交流会館 第3研修室
	5	日	(土)	JLA指導員養成講習会 (BLS)6日, 12日, 13日	キャンパスプラザ京都 6階第3講習室
	6	日	(日)	ALSC JLA更新講習会 (e-learning対応)	キャンパスプラザ京都 6階第3講習室
	13	日	(日)	ALSC JLA更新講習会 (e-learning対応)	キャンパスプラザ京都 6階第3講習室
	19	日	(土)	JLA指導員養成講習会 (WS)20日	京丹後市 アミティ丹後&静の里温水プール
2 月	19	日	(土)	JLA表彰式 (ライフセービングアワード救命部門 受賞)	オンライン開催
	13	日	(土)	ALSC オンライン研修会 (岡真由美様・上樂航様)	オンライン開催
3 月	20	日	(土)	ALSC JLAプールライフガーディング講習会～21日	京丹後市 アミティ丹後&静の里温水プール
	18	日	(日)	宮津市・天橋立観光協会会議	宮津市役所
	17	日	(水)	JLAブロック会議	オンライン開催
	20	日	(土)	ALSC JLA更新講習会 (e-learning対応)	京田辺市 中央公民館 第2研修室
	21	日	(日)	ALSC ジュニアライフセービングプログラム (日本財団助成事業)	京丹後市 静の里温水プール
	27	日	(土)	ALSC JLA更新講習会 (e-learning対応)	京田辺市 中央公民館 第3研修室

事業の概要と成果

「ライフセービングの普及、発展を京都から」と考え、活動・運営を行ってきました。コロナ禍ではありますが、日本ライフセービング協会だけでなく他クラブとも連携をとり、今できることやすべきこと、そしてこれからは見据えた取り組みなどを行ってきました。

今年度は、前身であったクラブも含めて協会が創立して初めて、海水浴場の安全監視に浜に立たないという決断をしました。賛否両論はあると思いますが、自分の命は自分で守るという「セルフレスキュー」の精神からも、まずはクラブメンバーとそこにつながるたくさんの人々を守ることを考えた中で苦渋の決断でした。

改めて、この決断をご理解いただいた関係諸機関の皆様には厚く御礼を申し上げます。今後とも私共の活動に、ご支援ご協力の程よろしくお願い致します。

▶ 1-1 ライフセービングに関する事業（海水浴場の安全監視）

上記の通り、今年度は安全監視で浜に立つことはありませんでした。しかし、天橋立観光協会をはじめ、地元の方々のご協力により、無事故で終えることができました。

次年度は、感染防止対策を十分に行った上で、これまでのように安全監視に入りたいと考えております。今後もより安心して海水浴を楽しめる場となるよう、個人・団体のスキルアップと共に、組織力の向上を通して、更なるライフセービングスピリッツの普及もめざしたいと考えております。

▶ 1-2 ライフセービングに関する事業（臨海合宿の安全監視）

同様に中止が相次いだ臨海合宿でした。次年度以降の開催時には安全監視だけでなく、猛暑のための対策・対応も考えた関わりを考えております。運営においてはライフセーバーの意見を参考にして頂くことも多いため、よりの確で説得力のある発言・行動をすることが大切であることを感じています。どの臨海合宿も事故なく終え、子どもたちの元気な姿や笑顔に出会うことをめざしたいと思っております。

▶ 1-3 ライフセービングに関する事業（スポーツイベントの安全監視）

様々な感染防止対策を行って開催された大会もあり、今後の監視活動の大きな参考にもなりました。今回も他クラブと連携し、各々の立場のスタッフ間連携が重要であることを学びました。年々ライフセーバーの意見を重要視して頂き、それが反映された内容になっています。次年度は、東京オリンピック・パラリンピックも開催が予定され、全国のライフセーバーがその安全監視に集結します。

▶ 2 ライフセービングに関する指導及び普及事業（JLAアカデミー）

上記の通り、東京オリンピック・パラリンピックに、全国のライフセーバーが集結します。それも機に、ライフセーバーの認知度はさらに増すことが予想され、指導員を充実させることが「水辺の事故ゼロ」をめざす上で重要になります。当協会でも、新たに指導員として歩み出したメンバーが増えています。その個人と協会のレベルアップのためにも、引き続き指導員講習の機会を多く設け、ライフセービングの普及を加速させたいと思っております。

▶ 3 青少年に対するライフセービング事業

例年同様、日本財団の助成を受けて「ジュニアライフセービング教室」を開催しました。夏に海水浴を楽しめなかった子どもたちも多くいること、そして、水辺に近づくことが少なかったことを考え、3月にプールでの実施としました。様々な器材も活用し、子どもたちは普段できない水辺での楽しみ方を体験しました。その楽しさの中から、自分の命は自分で守ること、避けるのではなく安全に水と付き合うにはどうすればいいのかを体験することができました。

今後も、他方面のジュニア教室にも関わらせて頂き、その学びを共有していきたいと思っております。

▶ 4 ライフセービングの競技事業

コロナ禍ではありますが、直前まで競技会を開催できるよう企画を進めてきました。結果的に開催に至らずでしたが、選手・審判員・安全課と多岐に渡って関わるメンバーの意識を高めることができました。ライフセービングスポーツは、全てがレスキューに繋がり、そのスキルアップは、確実に普段の監視活動に活かされます。次年度以降、当協会はこれまでも増して大会運営に大きく携わることとなります。これをライフセービングの普及・レスキュー技術の向上、そして「水辺の事故ゼロ」に繋げていきたいと思っております。

事故防止連携・広報

▶ 第八管区海上保安本部定例記者懇談会

開催日時	2020年6月25日（木）
開催場所	海上保安学校（舞鶴市）
主催・依頼	第八管区海上保安本部
ライフセーバー	山本良徳、竹内啓、中村佐知子

京都府ライフセービング協会の活動紹介、第八管区海上保安本部との連携強化について、管区内の教育委員会にJLA e-ライフセービングの紹介。

海上保安学校プールでは、一般の方が身近にあるもの（PETボトルなど）で泳がないで救助する方法、ライフジャケットの正しい選別・着用の仕方などを紹介。水辺に出かける際、家族での心がけることなどもお伝えしました。



2020年6月28日
朝日新聞



2020年7月3日
読売新聞



2020年6月26日
毎日新聞

▶ ウォーターセーフティミーティングin京都地区

開催日時	2020年6月30日（火）
開催場所	舞鶴港湾合同庁舎（舞鶴海上保安部）
主催・依頼	舞鶴海上保安部
ライフセーバー	山本良徳

パドルアクティビティ関係者・市町関係者が集まり第八管区内及び全国のパドルアクティビティの事故状況具体的な事故事例等の共有がなされた。
第八管区海上保安本部の海の事故情報の紹介
安全推進パドラー認定制度の紹介がなされた。
アクティビティ関係者等と様々な意見交換をすることができ、今後の連携に繋がる良い機会でした。



事故防止連携・広報

▶ ゲツキンスポーツジャーナル

開催日時	2020年7月21日（火）
主催・依頼	eo光チャンネル ゲツキンスポーツジャーナル
出演者	水津浩志（司会）北川まみ、安田大サーカス団長、森上亜希子、アスリート上野
ゲスト出演	山本良徳

これからのシーズン要注意！

水の事故から命を守る ライフセーバー奮闘記

- ① ライフセーバーの活動とは？
- ② 夏の海水浴場は大変！ライフセーバーは見た！
- ③ この夏は特に注意！事故を防ぐQ&A

コロナ禍特有の話も

踏まえ、e-lifesavingの
紹介などをした。

生放送という難しさも

あったが、貴重な広報となった



↑
番組YouTubeアーカイブはこちらです。



▶ オンライン研修会

開催日時	2020年2月13日（土）
開催場所	オンライン（Zoom開催）
主催 / 講師	天橋立ライフセービングクラブ / 岡 真裕美・上樂 航
参加者	42名

天橋立ライフセービングクラブ主催のオンライン研修会の共催という形で関わった。水難事故遺族の岡さんと富山県東部消防組合の上樂さんに講師を依頼し、オンライン研修会を開催。

様々な分野の方々42名の参加があった京都府ライフセービング協会では今後も引き続き、ライフセーバーと消防関係の方々、海上保安庁の方々、ライフセービングに興味のある方々が繋がるパイオニアの役割を担えるようにイベント、研修会を開催して



1-3 ライフセービングに関する事業（スポーツイベントの安全監視）

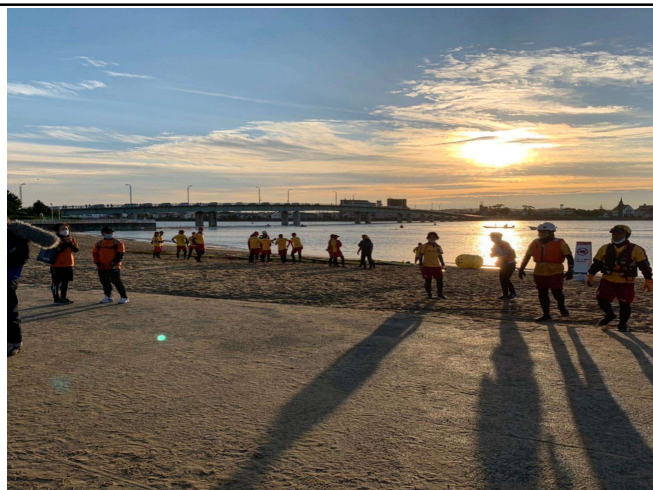
▶ アイアンマン70.3セントレア・ジャパン

開催日時	2020年10月18日（日）		
開催場所	新舞子海水浴場（愛知県知多市）		
主催・依頼	アイアンマン70.3セントレア知多半島ジャパン実行委員会（NPO法人愛知県ライフセービング協会）		
参加者/スタッフ	参加者 1,350名	スタッフ	名
ライフセーバー	山本良徳、竹内啓、中村佐知子、新井直希、伊藤玲美 野村陽樹、宮野敦士、吉田伊吹		

コロナウイルスの流行で立て続けにトライアスロン大会が中止になる中、この大会は延期という形で開催された。感染対策をしながらの大会となった。スタッフは全員フェースシールドを着用し、選手との接触があった場合は、大会中であっても一度退水し、手洗いうがいを実施した。

この日は天候は良かったのですが、風が強く、流され、コースから外れる選手が多くみられた。

スイムでは、事故なく終わったが、その後のバイクで接触事故が起こり、バイクは中止となり、再度ランスタートとなった。



2 ライフセービングに関する指導及び普及事業



▶ C級認定審判員養成講習会

開催日時	2020年11月14日（土）		
開催場所	キャンパスプラザ京都（京都市）		
主管	京都府ライフセービング協会		
受講者/スタッフ	受講者 12 名	スタッフ 1 名	
インストラクター	栗栖清浩（日本ライフセービング協会 競技運営・審判委員会）		
<p>COVID19感染防止対策のため、消毒、マスク着用、フィジカルディスタンスを取る、そしてe-Learning導入で短時間での講習会としました。今年度これまで競技会の開催ができていませんが、開催できるようになった時には審判員として、また、選手として出る方もしっかりと競技規則を守り活躍してもらいたと思います。</p>			

▶ 更新講習会（認定ライフセーバー）

開催日時	2020年11月29日（日）		
開催場所	国際交流会館（南丹市）		
主管	天橋立ライフセービングクラブ（共催 京都府ライフセービング協会）		
受講者/スタッフ	受講者 11 名	スタッフ 0 名	
インストラクター	山本良徳、原至生		
<p>全員が基本的な知識、技術も高く、積極的に講習に向き合っていた。指導員の声かけにもはっきりと答え、意思表示をはっきりとしてくれる受講者であった。一方で、自分には身につけていると思っているからこそ、やや形式的で実際の傷病者に対峙していないような面も見られた。</p>			

2 ライフセービングに関する指導及び普及事業



▶ 更新講習会（認定ライフセーバー）

開催日時	2020年12月6日（日）		
開催場所	キャンパスプラザ京都（京都市）		
主管	天橋立ライフセービングクラブ（共催 京都府ライフセービング協会）		
受講者/スタッフ	受講者 12 名	スタッフ 0 名	
インストラクター	山本良徳、竹内啓、近藤七星		

明治国際大学のライフセービング部の部員や天橋立ライフセービングクラブのメンバーが主な受講者で顔馴染みもあり、いい雰囲気での講習会となった。また、指導員になったばかりの新指導員が講習会を行うことができた。コロナでなかなかデビューの機会が少なくなる中、いいデビュー戦となった。



▶ 更新講習会（認定ライフセーバー）

開催日時	2020年12月13日（日）		
開催場所	キャンパスプラザ京都（京都市）		
主管	天橋立ライフセービングクラブ（共催 京都府ライフセービング協会）		
受講者/スタッフ	受講者 13 名	スタッフ 0 名	
インストラクター	山本良徳、原至生		

e-learningによる事前学習も、定着しつつあるように感じた。久々に手技を行う受講者もいた中で、互いにコミュニケーションをとりながら受講し、限られた時間内でも、チームとしてその精度を上げてくれたと思う。しかし、形式的な手技になっている部分も少々見られた。



2 ライフセービングに関する指導及び普及事業



▶ ウォーターセーフティ講習会

開催日時	2021年2月20日（土）		
開催場所	網野静の里温水プール（京丹後市）		
主管	天橋立ライフセービングクラブ（共催 京都府ライフセービング協会）		
受講者/スタッフ	受講者 2 名	スタッフ 0 名	
インストラクター	山本良徳、竹内啓		

明治国際大学の先生が受講者として参加。受講することは初めてだが、講習会自体は経験したことがあるので、スムーズに講習会が進んだ。顔見知りと言うこともあり、みんなで声を掛け合いながら、行うことができた。



▶ プールライフゲーディング講習会（認定ライフセーバー）

開催日時	2021年2月20日（土）21日（日）		
開催場所	網野静の里温水プール（京丹後市）		
主管	天橋立ライフセービングクラブ（共催 京都府ライフセービング協会）		
受講者/スタッフ	受講者 7 名	スタッフ 0 名	
インストラクター	山本良徳、竹内啓		

COVID19感染防止のため、多方面に気配りをし、講習会を行った。実技ではプールで行うため、感染対策は難しい部分もあったが受講者の協力もあり、スムーズに講習会を進めることができた。



2 ライフセービングに関する指導及び普及事業



▶ 更新講習会（認定ライフセーバー）

開催日時	2021年3月20日（日）		
開催場所	中央公民館（京田辺市）		
主管	天橋立ライフセービングクラブ（共催 京都府ライフセービング協会）		
受講者/スタッフ	受講者 12 名	スタッフ 0 名	
インストラクター	土谷こころ、新井直希、竹内一登		

学科は e-learning で対応し、実技中心の更新講習会となった。3グループに分かれ、繰り返し実技の復習を行い、グループ内でフィードバックを行いながら手技の確認を行っていた。今年度は集まって実技練習などをする機会が少なく、実際にレサシアンに触れ、練習できて良かったとの感想が挙がっていた。



▶ 更新講習会（認定ライフセーバー）

開催日時	2021年3月27日（土）		
開催場所	中央公民館（京田辺市）		
主管	天橋立ライフセービングクラブ（共催 京都府ライフセービング協会）		
受講者/スタッフ	受講者 3 名	スタッフ 0 名	
インストラクター	原至生		

e-learning 視聴もあり、学科知識と手技は概ね体得していた。少人数だけに、指導員と受講者というやりとりが多くなり、受講者同士のかかわりをつくるのがやや難しかったが、手技に関しては、その都度細かく確認することができた。また、受講者から病院実習での実際の CPR 経験の話も聞くことができ、指導員も含めて非常に大きな学びになった。



2 ライフセービングに関する指導及び普及事業



▶ 指導員養成講習会 (BLS)

開催日時	2020年12月5日、6日、12日、13日		
開催場所	キャンパスプラザ京都 (京都市)		
主管	日本ライフセービング協会		
受講者/スタッフ	受講者 8 名	スタッフ 2 名	竹内啓・原至生
インストラクター	水川雅司・山本良徳・黒柳真吾・風間隆宏・阿部健・豊田勝義・吹田光弘		

2年ぶりの京都での開催となった指導員養成講習会。今回受講者8人中6人が天橋立ライフセービングクラブのクラブメンバーでした。気の知れた仲間であったので、受講者全員で一つの仲間という意識を持つのが難しかったように感じた。京都で行う指導員講習会でも他のクラブの受講者をしっかり入れることも重要であると感じた。みんなの見違えるほどの成長が見られ、本当にいい講習会となった。



▶ 指導員養成講習会 (ウォーターセーフティ)

開催日時	2020年12月19日、20日		
開催場所	アミティ丹後及び網野静の里温水プール (京丹後市)		
主管	日本ライフセービング協会		
受講者/スタッフ	受講者 10 名	スタッフ 1 名	竹内啓
インストラクター	田村浩志・山本良徳		

BLSの指導員講習会の次の週にウォーターセーフティの指導員講習会が行われた。指導員という立場になるので、プールでの実技が必要であり、苦勞する受講者も見られた。しかし、みんなで教え合いクリアしていく場面も見られ、成長を感じた。



2 ライフセービングに関する指導及び普及事業



▶ 明治国際医療大学救急救命学科（プール実習）

ウォーターセーフティ講習会

開催日時	2020年9月11日(金)	
開催場所	綾部市民プール（綾部市）及び明治国際医療大学（南丹市）	
主催・依頼	明治国際医療大学	
受講者/スタッフ	受講者 61 名	スタッフ 教職員及び補助学生
インストラクター <small>太文字は京都府LS協会所属</small>	山本良徳・竹内啓・佐藤洋二郎・田村浩志・水川雅司・南部裕紀子	

COVID-19の影響により、開催時期が幾度となく変更し開催自体も危ぶまれた実習であったが、変化に対応をする形で開催をすることができた。講習会途中で悪天候により、室内でのPFDを使用した実習に切り替える場面もあったが、学生とともにWSの重要性を再確認することができた。

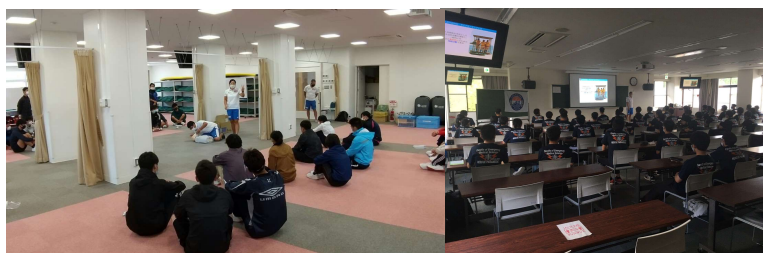


▶ 明治国際医療大学救急救命学科（ライフセービング実習）

BLS（心肺蘇生+AED）講習会

開催日時	2020年9月12日(金)	
開催場所	明治国際医療大学（南丹市）	
主催・依頼	明治国際医療大学	
受講者/スタッフ	受講者 63 名	スタッフ 教職員
インストラクター <small>太文字は京都府LS協会所属</small>	山本良徳・佐藤洋二郎・田村浩志・水川雅司・南部裕紀子	

救急救命学科の学生にとっては、学びの中心であり原点でもあるBLSを、傷病者からの感染症予防に対応した形式で実施をした。BLSに関する基礎知識は既に持ち合わせている学生であるため、BLSの本質やアルゴリズムについて確認をし、より実技に重点を置いた講習会を実施した。



2 ライフセービングに関する指導及び普及事業



▶ 明治国際医療大学救急救命学科（ライフセービング実習） ベーシック・サーフライフセーバー講習会

開催日時	2020年9月21日(月)～25日(金)	
開催場所	丹後由良海水浴場(宮津市)及び明治国際医療大学(南丹市)	
主催・依頼	明治国際医療大学	
受講者/スタッフ	受講者 63 名	スタッフ 中村佐知子・教職員及び補助学生
インストラクター 太文字は京都府LS協会所属	山本良徳・竹内啓・土谷こころ・佐藤洋二郎・田村浩志	
	風間隆宏・水川雅司・原伸輔・小笠原宏之	

例年の宿泊を伴ったプログラムとは大きく変わり、学生が5日間海水浴場に通う形で実施をされた。感染症の影響で実習が9月末の実施であったため、例年より水温は低く風は冷たく決して過ごしやすい環境ではなかったが、日によっては波のサイズが上がり、レスキューボードでの波乗りや、波のある海でのレスキュートレーニングを経験することができた。

座学はe-learningを活用し、例年は夕方以降に行っていたプログラムもない実習となったため、講習への集中力やチームワークに影響が出ないか心配をしていたが、この環境だからこそ得られることを獲得しようとする学生の姿が多く見られた。

今後、消防を中心とする職場を目指す学生が大半のため、実習だけで終わることなく、ライフセービングの現場に関われる環境を提供する必要性も感じました。



2 ライフセービングに関する指導及び普及事業



▶ 指導員派遣

講習会名	プール・ライフガーディング指導員養成講習会
開催日時	2020年11月21日、22日
開催場所	ブリヂストンスイミングスクール宗像（福岡県宗像市）
依頼元	日本ライフセービング協会
派遣インストラクター	山本 良徳

講習会名	BLS（心肺蘇生+AED）講習会
開催日時	2021年3月6日（土）
開催場所	グリーンパース
依頼元	淡路島ライフセービングクラブ
派遣インストラクター	辻村 彪悟

講習会名	ウォーターセーフティ講習会
開催日時	2021年3月7日（日）
開催場所	洲本市民交流センター
依頼元	淡路島ライフセービングクラブ
派遣インストラクター	中村 佐知子

講習会名	アドバンス・プール・ライフガーディング講習会
開催日時	2021年3月6日、7日
開催場所	ブリヂストンスイミングスクール宗像（福岡県宗像市）
依頼元	新宮ライフセービングクラブ
派遣インストラクター	山本 良徳

3 青少年に対するライフセービング事業

▶ ジュニア・ライフセービングプログラムinプール（日本財団助成事業）

開催日	2021年3月21日（日）		
開催場所	網野静の里温水プール（京丹後市）		
参加者/スタッフ	参加者	13名	スタッフ 3名

この時期にこのようなプールでジュニア・ライフセービング教室を実施できたことは良かった。

参加者の年齢に開きがあったので2グループに分かれて行き、レベルに合わせたプログラムが出来たと思う。

反省点として、もう少し早くから取り組み、アナウンスをするべきだった。京都新聞にも掲載してもらい、次に繋がるジュニアプログラムになった。



京丹後 小中生、ライフセービング学ぶ
 天橋立ライフセービングクラブ主催の「ジュニア・ライフセービング教室」が21日、京丹後市網野町の浅瀬川温泉「静の里」のプールであり、小中学生が津波や海難事故から身を守る方法を学んだ。
 母後を中心に14人が参加。津波に対し、避難先の高台は標高が足りないうちも、より高い所に避難することを教わった。ライフジャケットを着用し、水中転落で鼻水が入ったり、上卡が分らなくなったりする感覚も体験した。
 桶小年友田光さん（11）は「町には事故があれば大人に伝えられるよう、海辺では周りを観察しながら遊びたい」と話した。
 （平野巧）



津波・海難事故から身を守ろう

ライフセーバーから水面に浮く方法を学ぶ子どもたち
 （京丹後市網野町・浅瀬川温泉「静の里」）

2021年3月23日
 京都新聞

Ⅲ 通常総会

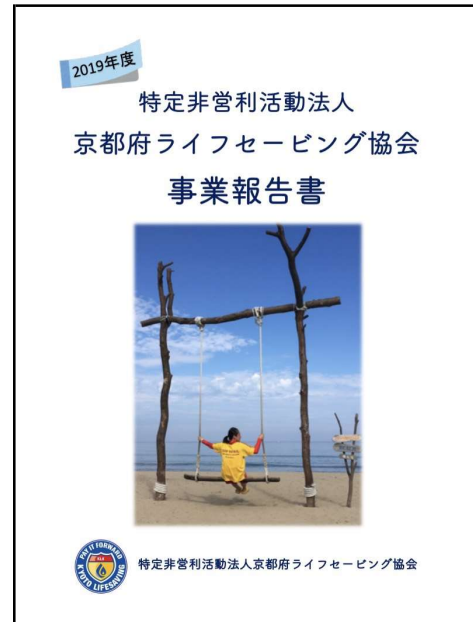
▶ 2020年度通常総会

開催日時	2020年4月12日（日）
開催場所	オンライン開催

- ・ 2019年度事業報告
- ・ 2019年度決算報告
- ・ 2019年度監査報告
- ・ 2020年度事業計画（案）
- ・ 2020年度予算（案）他



covid-19感染拡大における緊急事態宣言下で
オンラインという新たなチャレンジでの開催をした。



▶ 2020年度 日本ライフセービング協会オンライン表彰式

開催日時	2020年12月19日（土）
開催場所	オンライン（Zoom開催）

ライフセーバーアワード2020 「救命部門」を山本良徳 理事長が受賞

2000年からライフセービング不毛の地、京都で
ライフセービングを始め、その普及と発展に尽力
今年度は感染症の影響で20年の歴史で初めて「パト
ロールをしない夏」を京都府協会・所属クラブで決断
浜に立たないライフセーバーとして、海上保安庁との
合同記者会見や府下の小中学校に「e-lifesaving」の
紹介等を積極的に行い
水辺の事故防止のための
活動を現在も継続している
ことでの受賞となった。



YouTubeアーカイブ ⇒
はこちら





672



157



129

THANK YOU ! [KYOTOLIFESAVING] follower

2021/3/31



事前学習

みんなで考えよう！

動画で学ぼう！

クイズ！水辺の安全って？

資料集

応援メッセージ



守ろう！いのち
学び合おう！水辺の安全
Swim & Survive



事前学習	みんなで考えよう！	動画で学ぼう！	クイズ！ 水辺の安全って？
			
プール編	海でのできごと	安全なプール活動	初級編
海編	離岸流ってなに？	助かる方法	中級編
川編		助ける方法	上級編
		実験動画	



e-Lifesaving

特定非営利活動法人京都府ライフセービング協会

625-0045 京都府舞鶴市多門院760

E-mail office@kyotolifesaving.org

URL http://kyotolifesaving.org/

